

豫告！！

明治三十五年を迎ふると共に、**婦人と子ども**は茲に満一歳の齡に達せんとし、將に新年一月五日を以て、**第二卷第壹號**を發刊せんとす。既往一年間に於ける本誌の**婦人教育**、**家庭教育**、**幼稚保育**に向つて貢獻せし功績は敢て贅せず。將來益奮つて當初の目的に到達せんとす。乞ふ

第二卷第壹號の豫告を見よ。

子ども欄に於けるやまとの翁の黒子太郎は益佳境に進み、室内手遊、一口話等の外更に面白き**戶外遊戯**は愉快なる唱歌に伴うて顯はるべく、其他の各欄例によりて、愈賑なるが中に別して

女子教育談

高等師範學校長 同校教授 文學博士

嘉納治五郎

ニユーイングランドの一家庭

女子高等師範學校教授

松本亦太郎

娯樂の選擇

女子高等師範學校教授

佐方鎮子

我國玩具遊戲の起元

同校教授

關根正直

兒童と天然

女子高等師範學校教授

安井哲子

等諸先生の名論卓説を見るべく、而して野村望東尼の面影を活躍せしめて尤も喝采を博されたる下村同校教授は、又新に其雄健の史筆を史傳欄に振はるべく鄭越生縱横の史筆と相并んで光彩愈陸離たり。摩訶生の一月の天地、活生の會津城址は共に最輕妙の文字、和歌子氏の和歌浦案内亦是れ穩健の好文字。

此の如くにして一面には記事の精撰、材料の豊富に勉め一面には又將に本誌の体裁を一新せんとす。即**表紙**は**女子高等師範學校講師****森川梅屋畫伯**の揮毫になれる精巧優美なる**春秋の景**を寫せるものを以てし、其他**所々に同畫伯輕快の畫筆**を挿入して趣味を添ふべく、特に本號**卷首**には**寫眞版數葉**を添ふべし。

乞ふ新年一月五日を以て出でんとする本誌第二卷第一號が如何の盛裝を以て諸君に見えんとするか、活目して待たれよ。

發行所 東京本郷女子高等師範學校附屬幼稚園内

大賣 東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

金フレール 會

本號は特に數千部を増版するを以て、此際入會者購讀者は至急申し込まれたし。たゞし入會者は申し込み會費納附等すべて發行所宛のこと、購讀者は大賣捌所に御註文のこと。

（前附の一）

フレールベル會規則

- 第一條 本會ハ幼児保育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハフレールベル會ト稱シ東京ニ置ク
- 第三條 會員タルモノニシテ會員ノ紹介ヲ經ベシニ篤志ナルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼児保育ニ關係アルモノニシテ會員ノ紹介ヲ經ベシ
- 第四條 會員ハ本會ノ經費トシテ一ヶ月金拾錢ヲ提出スベシ
- 第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認めルモノハ特ニ請ヒテ會員トナスコトアルベシ
- 第六條 本會ノ目的ヲ達センガ爲ニ左ノ事業ヲ行フ、
  - 一 總會 毎年四月二十一日之ヲ開キ保育ニ關スル演說、談話、保育參考品幼兒成績物展覽會、會務ノ報告、幹事ノ選舉等ヲナス
  - 會日ハ會長ノ意見ニヨリ之ヲ變更スルコトアルベシ
  - 一 常會 毎年二月、六月、十月、十二月ノ第一土曜日之ヲ開キ保育ニ關スル演說、談話、協議、實驗等ヲナス
  - 一 組合會 會員中特ニ或ル事項ヲ研究セントスル者ヲ以テ組織ス但シ別ニ組合會規約ヲ定メテ會長ノ承認ヲ經ルモノトス
  - 一 雜誌發行 毎月一回雜誌ヲ刊行シ之ヲ會員ニ配布ス
  - 一 前項ノ外本會ノ目的ニ裨益アリト認めタル事件
- 第七條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
  - 會長 會務ヲ總理ス
  - 幹事 十人 會長ヲ補助シテ會務ヲ掌理ス
  - 評議員 若干人 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス
  - 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ス
  - 第八條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス
  - 第九條 主幹ハ會長ノ特選トス
  - 第十條 幹事ハ會員ノ互選トシ其任期ヲ二年トス
  - 但シ毎年半数ヲ改選スルモノトス
  - 第十一條 評議員ハ會長ノ特選トス
  - 第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ルコトアルベシ
  - 第十三條 此規則ハ會員三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

(前附の二)

●小學校賞與品及び家庭の讀本に最適當の書

- 家庭 訓話 昔囉桃太郎
- 家庭 訓話 昔囉花咲ぢ
- 家庭 訓話 昔囉舌切すごめ
- 家庭 訓話 昔囉かちく山

●木版密畫極彩色頗美裝製本

本書は繪畫を主としたる家庭教訓にして今回印刷するに至りたるものなり、されば書は有名なる大家の筆、彫刻極めて巧緻、紙質良好、印刷鮮明、畫風といひ、彩色といひ表装といひ實に高尚優美なり世の中産以上の人々よ速かに一本を家庭に供へて御伽噺の資に供せられよ、

定 價 各金十二錢 郵稅各金二錢

發行所

金昌堂

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地